Cloud Protection for Salesforce™

Salesforceセキュリティのマーケットリーダー

ファイル、URL、アイデンティティ、そしてAIエージェントをネイティブに保護する唯一のセキュリティプラットフォーム

Salesforceを保護する包括的なソリューション

ファイル保護
ユーザーや自動化プロセスがファイルを開く前に、悪意のあるファイルを即座にブロックします。

URL保護
フィッシングリンクや認証情報を搾取する偽サイトへのアクセスをリアルタイムで遮断します。

Agentforce保護
AIエージェントがワークフロー内で悪意のあるコンテンツを処理するのを未然に防ぎます。

QRコード保護
フィッシングサイトやAitM（中間者攻撃）インフラへ誘導する不正なQRコードを検知します。

アイデンティティ保護
侵害されたアカウント、脆弱な設定、または過剰な権限を持つユーザーを特定し、インシデントを未然に防ぎます。

分析と可視化
Salesfore環境全体のセキュリティイベントをリアルタイムで把握できる専用ダッシュボードをご提供しています。

Salesforceを取り巻く脅威状況は一変しました

2025年、Salesforceは高度なサイバー犯罪グループによる直接的な標的となりました。

+700%
悪意のあるアクティビティの増加率

98%
検知された脅威のうちURLベースの脅威が占める割合

1,000社以上
侵害被害に遭った組織の数

出典：WithSecure 2026年度版 Salesforce 脅威ランドスケープレポート

cloudprotection.com/ja/

Cloud Protection for Salesforce™

Salesforceは安全なインフラを提供していますが、「データ」までは守りません。そして、攻撃者はその「責任の隙間」を知っています。

Salesforceは企業活動の中核を支えるプラットフォームです。
たった一度の侵害が、収益の損失と顧客からの信頼失墜に直結します。

多くの組織に選ばれている理由

Salesforceネイティブなアーキテクチャ

AppExchangeから入手可能。外部ポータルを必要とせず、数分で導入できます。また、すべてのSalesforce機能とシームレスに統合します。

リアルタイムのファイル・URL保護

すべてのSalesforceワークフローにおいて、悪意のあるアップロードを自動的にブロックし、フィッシングへのアクセスを防止します。

数々の受賞歴を誇るAI駆動の検知ソリューション

WithSecure™ Security Cloudを基盤とするクラウドプラットフォームがリアルタイムに進化し、未知の脅威を阻止します。

Fortune 500企業や政府機関をはじめ、世界トップクラスの組織に採用

あらゆる業界の最も過酷なセキュリティ要件を満たすよう構築された、エンタープライズグレードのソリューションです。

ISO 27001およびSOC 2認証を取得。

第三者機関による独立した監査を受け、ISO/IEC 27001およびISAE 3000（SOC 2 Type 2相当）の認証を取得済みです。

ローカルでのデータ処理

日本、EU、米国、カナダ、豪州、シンガポールでのデータ処理に対応し、各地域のコンプライアンス要件を満たします。

2026年版 Salesforce脅威ランドスケープレポートをダウンロード

2025年に企業がどのような攻撃を受けたのか、そして2026年に安全を確保するための対策をご確認ください。

ウィズセキュア株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋2丁目2番9号 KDX新橋ビル2階

E-mail : japan.cpsf-sales@withsecure.com | cloudprotection.com/ja/